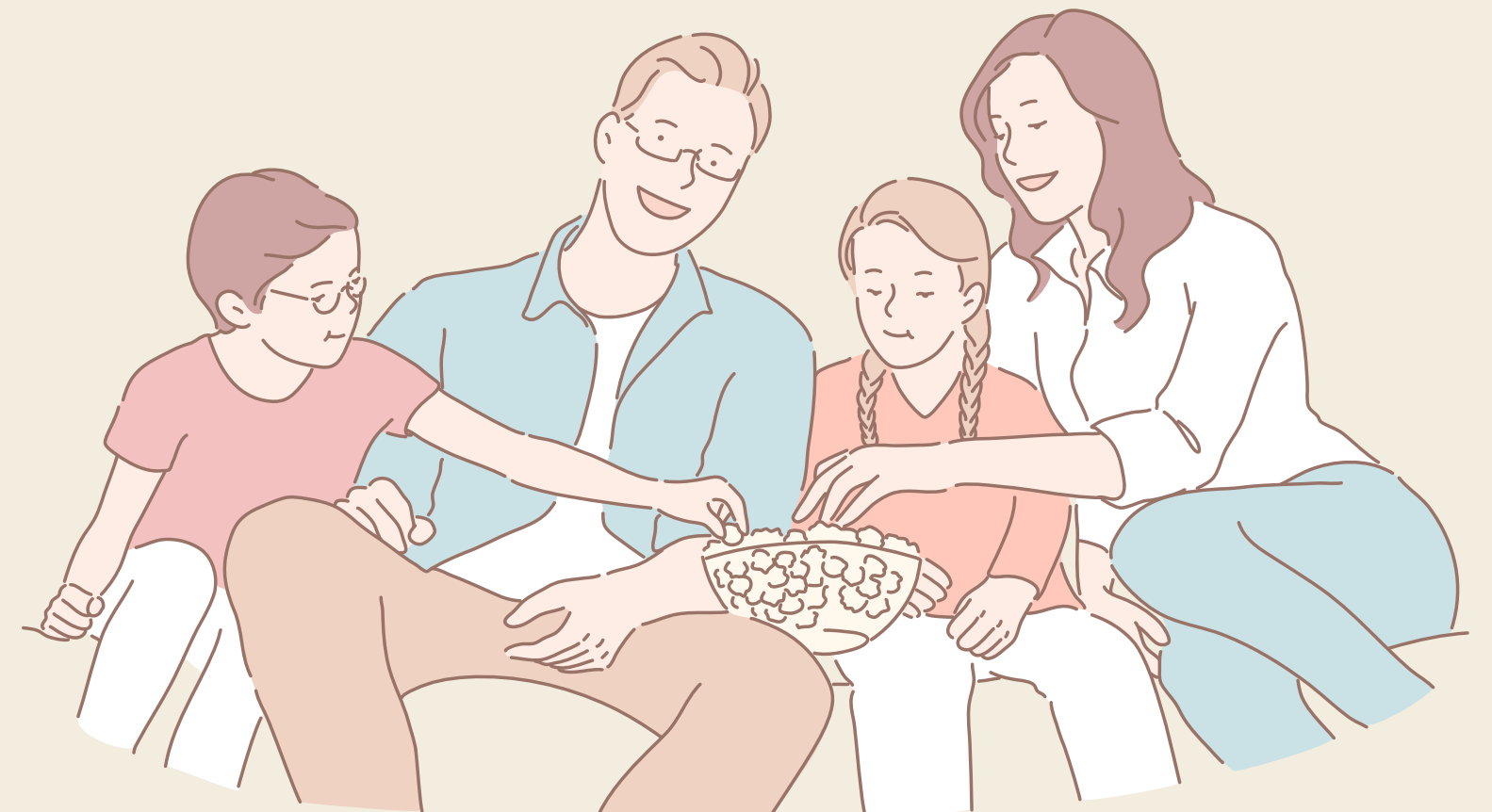


# 人生100年時代の マネーデザイン②

— 現在地の把握 —



- 前回のワークで価値観にあった「理想の暮らし」と  
そのために「必要なお金がいくら」が見えてきました。
- 今回は、その暮らしを人生という長い時間の中で、  
どうデザインするかを考えていきましょう。

## 現在値の確認

- ・今時点で、どこまで準備できている？

そして、

- ・足りない部分をどう埋める？



# 資産の棚卸し

- 家計簿（家庭の収支を把握）・・・損益計算書（P/L）
- 資産の棚卸し（家庭の資産把握）・・・貸借対照表（B/S）

貸借対照表

資産	負債
	純資産

資産と負債のバランスはどう？

金額ではなくバランスで考えましょう

## 現状把握をする



- ・ 純資産はプラス？それともマイナス？

企業において「貸借対照表 (B/S)」「損益計算書 (P/L)」の作成は決算時期に行うもの。

家計も貸借対照表を定期的につけて経過をみよう。

特に、「**純資産**」が増えていることが大切！

毎月のやりくりを頑張って**預貯金**を増やしていても、

同じくらい**負債**も増えている場合は、「**純資産**」は一向に増えません。

## 資産の棚卸しの目的

- ・自分には借金がある
- ・貯蓄額＝純資産ではない
- ・純資産が増えた or 思ったほど増えていない・・・など

# 自覚する

- ・自分で認識できるようになったら、おのずと予算の組み方やお金の使い方は変わってきます。
- ・**純資産を1円でも増やす**ことにフォーカスしましょう。

## ワーク③

1. 思い浮かぶものを書き出し
2. 資産 - 負債 = 今のバランスどうだろう？
3. **今の状態を知ることから始まる**

### 【資産】

- 現金
- 預金
- 投資（株、債券、投資信託など）
- 保険
- 不動産（ご自宅など）

### 【負債】

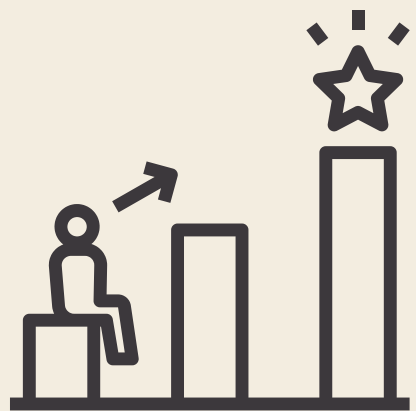
- 住宅ローン
- 自動車ローン
- 教育ローン
- クレジットカードの残高

いくら必要か？

- ・ 仮に、65歳まで働くとして、100歳まで生きるとしたら…  
人生の後半は残り35年

毎月の必要額 × 12か月 × 35年 = 目標資産

目標資産 - 今ある資産 = **今から準備すべき金額**  
(資産 - 負債 = 純資産)



## いくら必要か？

(例) 理想の生活をするには→月45万円必要の場合  
「ねんきん定期便」で、将来、いくらもらえるか見込額を  
確認しましょう → 23万円 (夫婦共働きの場合)

45万円 - 23万円 = 月22万円必要

22万円 × 12か月 × 35年 = 9,240万円

65歳までに9,240万円あれば、この生活は可能。

9,240万円 - 今ある資産 (1,000万円) = 目標額8,240万円

## 資産寿命を伸ばしながら使う

ただし、**運用しながら取り崩す**ことができれば、  
準備する金額はもっと少なくても大丈夫！

(例) 取り崩し年齢 65歳

取り崩し期間 35年 (100歳まで生きる前提)

毎月の取り崩し額 22万円

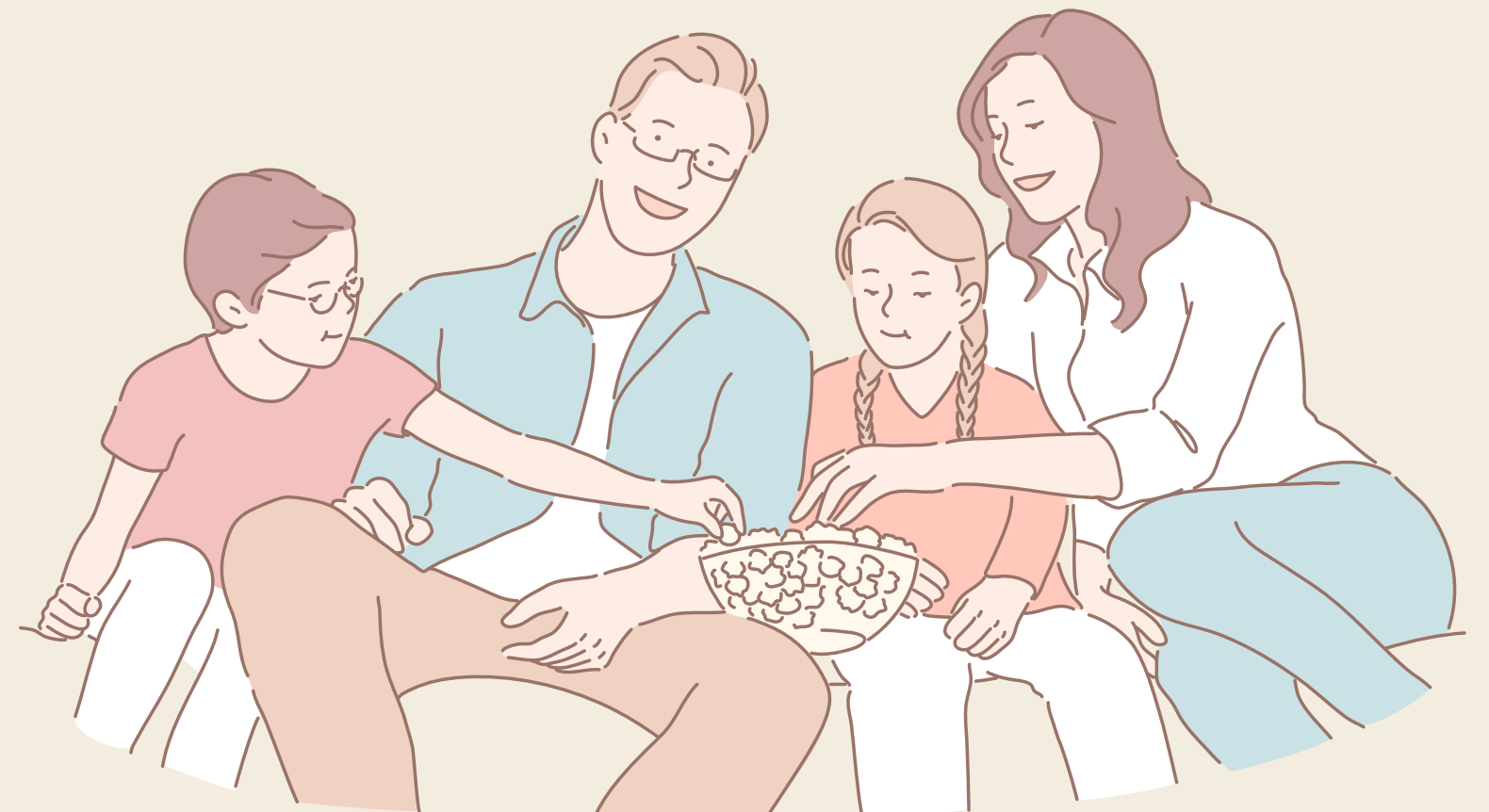
運用利回り 8%

→65歳の時点で、約3,200万円の資金があれば、

シミュレーション上、運用しながら毎月22万円の取り崩しが可能  
(投資をしない場合、約12年で資産はなくなる…)

# 人生100年時代の マネーデザイン③

— お金と価値観 —



# 資産を増やす3つの基本

叶えたい人生を実現するには？

## ① 支出を減らす

・・・ムダの見直し、固定費の削減、使い方の最適化

## ② 収入を増やす

・・・働き方・副業・スキルアップなど、  
自分の稼ぐ力を高める

## ③ 資産運用する

・・・貯めたお金を働かせて増やす（NISA、iDeCoなど）

どれをやればいいのか？ → 全部やる！

# 資産を増やす3つの基本

お金の使い方が上手な人は、

→ 「使う」「貯める」「増やす」のバランスが取れている

①使う : 生活費 (消費)

本当に自分が大切にしたいものを使う (投資)

無意識の浪費を避ける (浪費)

②貯める : 生活防衛資金 (3~6ヶ月分)

③増やす : 投資を活用 (つみたて投資・株式投資)

お金を「なんとなく使う」のではなく、「目的を持って使う」ことが大切

# お金の使い方を最適化

## お金の使い方の3つのモノサシ

支出を「消費・浪費・投資」に分けてみよう。



消費

70%

投資

25%

浪費

5%

# お金の使い方を最適化

買って良かった！と思う支出？

そのお金の使い方、

**快樂？**

それとも**充足感？**

・・・そもそも価値観にあっている？



## ワーク④

これまでの人生で

- ・使って良かったと思えるお金
- ・後悔したお金

お金を使って

- ・嬉しかった瞬間
- ・自分らしさを感じた瞬間

お金の使い方には、価値観が表われています。

## ワーク④

「このお金の使い方は、  
私の**ビジョン**に近づけているだろうか？」

この問いを意識するだけで、  
お金が「消費」ではなく、「投資（未来へのエネルギー）」  
に変わります。